

令和7年度 第10号

令和8年2月3日発行

発行：佐倉市立臼井中学校



臼井中学校だより

学校教育目標 「明るく 直く たくましく」

元気と温かさがつなぐ臼井中の春

校長

寒さが一段と厳しくなってきました。皆様いかがお過ごしですか。先日朝の登校指導中、地域の方が犬の散歩をされていました。ワンちゃんは「くるみ」ちゃんという名前でもとても愛らしく、尻尾がきりっと巻かれていて、顔も美形なワンちゃんでした。去り際に「くるみ」ちゃんと声をかけると、振り向いて立ち止まってくれました。まるで「バイバイ、校長先生も頑張ってるね」と言っているような表情・雰囲気でした。たいへん寒い朝でしたが、心がほっと温まる瞬間でした。年間で一番寒い時期ですが、心が温かくなると寒さも忘れます。「くるみ」ちゃんありがとう。



3年生は、私立高校の受験がひと段落しました。いよいよ次は、公立高校の学力検査に向けたラストスパートの時期です。卒業まで登校する日は残り23日。24日目にはいよいよ卒業式を迎えます。受験という大きな挑戦の中で、表情が日ごとに引き締まり、3年間の成長を強く感じています。最後の1日(卒業)まで、仲間と励まし合いながら、笑顔で歩んでほしいと思います。

1・2年生は、「3年生を送る会」に向けて準備を進めています。3年生への感謝の気持ちを形にしようと、どのクラスでも一生懸命、そして元気に取り組んでいて、とても頼もしく感じます。1月末に、本校ではインフルエンザB型の大きな流行が見られました。今年のインフルエンザB型の特徴は、例年に比べて熱が高くなる傾向があるようです。基本的な感染予防をし、皆様もどうかお気をつけください。



さて、「元気があれば何でもできる」という言葉を目にしたことがあるかと思います。これは、ただの勢いや気合いを表すだけの言葉ではありません。

今年も終わってみれば、箱根駅伝は青山学院大学の優勝に終わりました。その箱根駅伝で青山学院大学を優勝へと導いた原晋監督のお話です。原監督は、現役選手の頃に大きなケガで競技人生を断念しました。しかしその後も前向きさと“元気さ”を失わず、営業の仕事で活躍されたそうです。その経験が、のちに青山学院大学の監督としてチームを強くする大きな力になったと話されています。彼の言葉に「元気があれば、次の一步を踏み出す勇気が生まれる」という言葉があります。まさにその姿を体現されている方だと思います。受験に臨む3年生にも、自分の進路の春を目指して元気に、前を向いて挑んでほしいです。



今年は午(うま)年。年初からの生徒たちの様子を見ると、その名のとおり「うま(午)く」スタートできていると感じます。どの学年も力強く一步を踏み出しました。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◇ 新年の抱負 ◇

2026 年が始まり、登校初日に全校集会を行いました。今回から新たに校歌の指揮を務める生徒と伴奏を担当する生徒の2人は、やや緊張した様子ながらも、それぞれの役割を立派に果たし、素晴らしい校歌で新年のスタートを切ることができました。続いて、各学年の代表生徒が新年の抱負を発表してくれました。1年生代表生徒は「①授業の復習、②最後までやり切る、③居心地の良いクラスをつくる」、2年生代表生徒は「①学校生活のメリハリをつける、②3年生への感謝を伝える、③テストで最高点数をとる」という、学習と生活の両面を意識した目標を述べました。3年生代表生徒は「希望進路の実現に向け、集大成としてふさわしい行動をする」という決意に加え、1・2年生に向けて「①行動への責任、②仲間を大切にする、③先輩や最高学年になる準備」という温かいメッセージを送りました。

◇ 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました！ ◇

12月にオンラインで実施しました学校評価保護者アンケートに、たくさんの皆様からご回答をいただき、誠にありがとうございました。「先生はいつも子供の様子をよく見て下さっています。クラスの友人の事で悩んでいた時にも、すぐに気付いて話し合いの場を設けて下さいました。本当にありがとうございました。」「先生との楽しかった会話などを家で話し、また来年も担任がいいなと思っているようです。そんな素敵な先生方に囲まれての学校生活をありがたく思います。いつもありがとうございます。」といった、温かいお声も多数寄せていただき、心より感謝申し上げます。いただいた回答は、以下のとおり集計しましたのでご覧ください。

<ご質問やご意見へのご回答>

オープンスクールの日程を早めに知りたい

→予定を立てやすいよう、より早めの連絡に努めてまいります。なお、ホームページの年間計画にも開催日を掲載しております。お仕事の休暇を取られる際には、そちらもご活用ください。

生徒を撮影した写真を適切に管理して欲しい

→盗撮行為に関するニュースから、不安を感じられた方もいらっしゃるかと推察いたします。本校では、決してそのようなことが起こらないよう、校内の定期点検やデータ管理を引き続き徹底してまいります。

教員の人員補充をして欲しい

→私たちも強く願っているところです。しかし、現在は多くの業種で「人手不足」が叫ばれ、教員志望者数も減少傾向にあります。今、どの学校も十分な人員を確保することが難しい状況です。今後も欠員が生じた場合、教育委員会へ人員配置の要望を継続してまいります。短時間でも構いませんので、学校で働きたいという方が周囲にいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

授業の復習やサポートをお願いしたい

→放課後は部活動などがあり、補習を設けることが難しい状況です。代わりに、授業内で復習の機会を増やす、小テストで理解度を細かく確認するなど、学習内容の定着を図る取り組みを今後も工夫して行ってまいります。

学校評価保護者アンケート集計結果

	質問内容	大いに当てはまる	当てはまる	当てはまらない	全く当てはまらない	判断がつかない	肯定率
1	学校は各種便りやメール配信、ホームページの活用など、適切な情報の発信に努めている。	19%	75%	3%	0%	2%	97%
2	学校は家庭や地域との連携に積極的に取り組んでいる。	16%	71%	6%	0%	6%	93%
3	学校は緊急時の連絡や事故対応、個人情報の管理など適切に危機管理を行っている。	19%	68%	1%	0%	12%	99%
4	学校はいじめや問題行動等について、適切な指導と未然防止に取り組んでいる。	11%	65%	9%	0%	16%	90%
5	学校は施設設備(校舎・グラウンド)の整備・美化に努め、安全で整った教育環境を作っている。	9%	71%	2%	0%	18%	97%
6	教室は学習しやすいようによく整えられている。	13%	72%	0%	0%	15%	100%
7	学校は生徒の学力や学習の様子を適切に評価している。	9%	74%	6%	0%	11%	93%
8	学校の部活動は生徒の心身の成長に役立っていると感じる。	22%	68%	2%	0%	9%	98%
9	学校の諸行事は生徒の自己有用感や豊かな心の育成に役立っていると感じる。	26%	69%	0%	0%	5%	100%
10	教職員の対応は、礼儀正しく誠実である。	37%	58%	2%	0%	3%	98%
11	教職員は生徒に関わる際、生徒に適切な言葉や態度で関わっている。	18%	65%	3%	0%	14%	96%
12	教職員は生徒理解に努め、家庭や生徒の相談に適切に応じている。(特別な支援に関するものを含む)	25%	61%	2%	0%	12%	98%
13	教職員は指導方法や教材等を工夫し、分かりやすい授業づくりに努めている。	14%	62%	3%	0%	20%	96%
14	生徒と教師の人間関係はうまくいっている。	22%	62%	1%	0%	15%	99%
15	生徒は目指す学校像や生徒像(あいさつ・思いやり・自ら学習・清掃・健康体力の増進)の実現に向けた生活を送っている。	10%	75%	1%	0%	14%	99%
16	自分の子どもは家庭学習に取り組んでいる。	11%	65%	17%	3%	4%	79%
17	学校からの保護者宛の文書や連絡(マチコミメールを含む)に目を通している。	34%	59%	4%	0%	2%	96%
18	家で学校や友達について、子どもとよく会話している。	23%	65%	6%	1%	5%	92%
19	保護者として現在の臼井中学校に満足している。	25%	62%	5%	0%	8%	94%

※「肯定率」とは、各質問において「⑤判断がつかない」という回答を除き、有効回答をもとに算出した肯定的評価(①+②)の割合を示しています。

◇ 2月の予定 ◇

2月2日(月) 全校評議会
 2月3日(火) 生徒委員会
 2月5日(木) 一斉下校
 2月9日(月) 学級優先日
 2月12日(木) 一斉下校
 2月16日(月) テスト前諸活動停止、一斉下校
 3学年臨時休業
 2月17日(火) 1・2年定期テスト・3年公立入試
 2月18日(水) 1・2年定期テスト・3年公立入試
 2月27日(金) 3年生を送る会